

授業科目名	【G】	商法概論	区 分		開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
	【H】	商法概論	必 修			【H】1		【H】2	
科目区分	専門科目								
授業形態	対面授業								
担当形態	単 独								
施行規則に定める科目区分又は事項等									
サブタイトル	商法の全体像を学ぶ					担当者	許 馨予		
授業概要	【概要】	商法は企業活動や商取引を規律する重要な法律であり、ビジネスの実務や各種資格試験において不可欠な科目です。本授業では、商法全般の基礎を学び、会社法を中心に商行為法や有価証券法も取り上げながら、その全体像をわかりやすく概説します。							
	【到達目標】	履修者が、2年次以降に商法(会社法)、商法(手形法・小切手法)、商法(総則・商行為)などを履修するための、商法全般の基礎的理解の習得を目標とします。							
履修条件	第1回の授業に必ず出席してください(授業のガイダンス、授業外学習を含めた学習方法、成績評価方法等を説明します。)								
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク	
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ	
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他	
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)							
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)							
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	－ (当てはまらない)							
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)							
他科目との関連性	商法は民法との関連性があるので、「民法概論」(必修科目)を履修し、その内容をよく理解しておくことが望ましい。								
教科書	伊藤真「伊藤真の会社法入門」(日本評論社 2019年)								
参考書	特にありません								
評価方法	2回の学習到達度確認テスト(それぞれ50%)で評価します。								
フィードバック方法	「学習到達度確認テスト」の答案提出後に、模範解答を作成して履修者へのフィードバックを行い、本授業の内容の理解に役立てます。								
評価基準	授業全般の内容について、よく理解し、適切に表現できた者にはその程度に応じて「S」または「A」を与えます。内容の一部について理解や表現が不十分である者はその程度に応じて「B」または「C」とし、内容全般についての理解自体が不十分な者についてはその程度に応じて「D」または「E」とします。なお、「学習到達度確認テスト」の欠席など、評価不能の場合には「F」とします。								

授業科目名	【G】	商法概論	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【H】	商法概論	必 修		【H】1		【H】2
授業回数	授業内容						
1	商法概論学習のガイダンス、会社の意義、種類と責任の態様 予習： 教科書の該当ページ(10～25頁)(計90分程度) 復習： 会社の種類、責任の態様について徹底理解(計90分程度)						
2	株式会社の設立、株式の意義、資本金制度 予習： 教科書の該当ページ(26～49頁)(計90分程度) 復習： 設立手続、株式、資本金制度について徹底理解(計90分程度)						
3	株主の権利と株主平等の原則 予習： 教科書の該当ページ(49～54頁)(計90分程度) 復習： 株主の権利、株主平等の原則について徹底理解(計90分程度)						
4	投下資本の回収、自己株式 予習： 教科書の該当ページ(54～65頁)(計90分程度) 復習： 投下資本の回収、自己株式について徹底理解(計90分程度)						
5	会社の機関とその役割、株主総会 予習： 教科書の該当ページ(66～78頁)(計90分程度) 復習： 機関の内容と株主総会について徹底理解(計90分程度)						
6	取締役会と取締役の義務 予習： 教科書の該当ページ(78～88頁)(計90分程度) 復習： 取締役会と取締役の義務について徹底理解(計90分程度)						
7	取締役の責任、代表取締役、表見代表取締役 予習： 教科書の該当ページ(88～98頁)(計90分程度) 復習： 取締役の責任、代表取締役などについて徹底理解(計90分程度)						
8	第1回学習到達度確認テスト及び解説 予習： 第1回～第7回(1～98頁)(計90分程度) 復習： 第1回学習到達度確認テスト及び解説の徹底理解(計90分程度)						
9	監査役・監査役会、指名委員会等設置会社と監査等委員会設置会社 予習： 教科書の該当ページ(99～110頁)(計90分程度) 復習： 監査役・監査役会、両会社について徹底理解(計90分程度)						
10	商人、商行為 予習： 教科書の該当ページ(162～169頁)(計90分程度) 復習： 商人と商行為の内容について徹底理解(計90分程度)						
11	商号、名板貸責任、商業登記 予習： 教科書の該当ページ(148～155頁)(計90分程度) 復習： 名板貸責任、商業登記の効力について徹底理解(計90分程度)						
12	支配人、表見支配人、営業譲渡 予習： 教科書の該当ページ(155～161頁)(計90分程度) 復習： 支配人、表見支配人について徹底理解(計90分程度)						
13	有価証券の意義と種類 予習： 教科書の該当ページ(174～183頁)(計90分程度) 復習： 有価証券の意義と種類について徹底理解(計90分程度)						
14	手形の振出・裏書・支払 予習： 教科書の該当ページ(189～206頁)(計90分程度) 復習： 手形の振出・裏書・支払等について徹底理解(計90分程度)						
15	第2回学習到達度確認テスト及び解説 予習： 第9回から第14回(99～206頁)(計90分程度) 復習： 第2回学習到達度確認テスト及び解説の徹底理解(計90分程度)						
その他							